

令和5年度事業報告書

目次

第1	会務・組織運営	…	1
第2	令和5年度会費状況	…	3
第3	地域福祉推進事業	…	3
第4	羽咋市市民活動・ボランティア推進事業	…	13
第5	指定管理事業及び受託事業	…	20
第6	補助事業	…	22
第7	羽咋市在宅総合サービスステーション	…	23
第8	石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会	…	26

社会福祉法人羽咋市社会福祉協議会

〒925-8506 石川県羽咋市鶴多町亀田17番地
電話 (0767) 22-6231 FAX (0767) 22-6189
URL : <http://www.hakuisyakyo.jp/> E-mail : h.shakyo@titan.ocn.ne.jp

第1 会務・組織運営

1 理事会

理事会を次のとおり開催し、各案件について決議並びに報告が行なわれた。

- (1) 第1回理事会 令和5年6月7日(水)
- 出席 理事 11人、監事 2人
- 議決事項 ①令和4年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の承認について
②欠員に伴う評議員候補者の推薦について
③評議員選任・解任委員の補充選任について
④評議員選任・解任委員会の招集について
⑤評議員会の招集について
⑥任期満了に伴う第三者委員の選任について
- 報告事項 ①令和4年度社会福祉事業会計収支補正予算(第4次)及び公益事業会計収支補正予算(第4次)専決処分の報告について
②令和5年度社会福祉事業会計収支補正予算(第1次)及び公益事業会計収支補正予算(第1次)専決処分の報告について
③会員の募集について
- (2) 第2回理事会 令和5年6月23日(金)
- 出席 理事 11人、監事 2人
- 議決事項 ①会長の選定について
②副会長の選定について
③常務理事の選定について
- (3) 第3回理事会 書面決議
- 議決事項 ①欠員に伴う評議員候補者の推薦について
②評議員選任・解任委員会の開催について
- (4) 第4回理事会 令和6年3月12日(火)
- 出席 理事 9人、監事 2人
- 議決事項 ①令和6年度事業計画(案)について
②令和6年度社会福祉事業会計収支予算(案)について
③令和6年度公益事業会計収支予算(案)について
④給与規程の一部改正について
⑤役員等賠償責任保険契約について
⑥欠員に伴う評議員候補者の推薦について
⑦評議員選任・解任委員会の開催について
⑧評議員会の招集について
- 報告事項 ①令和5年度社会福祉事業会計収支補正予算(第2次)専決処分の報告について

2 評議員会

評議員会を次のとおり開催し、各案件について決議並びに報告が行われた。

(1) 第1回評議員会 令和5年6月22日(木)

出席 評議員 25人、監事 2人

議決事項 ①令和4年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の承認について

報告事項 ①欠員に伴う評議員の就任について

②令和4年度社会福祉事業会計収支補正予算(第4次)及び公益事業会計収支補正予算(第4次)専決処分の報告について

③令和5年度社会福祉事業会計収支補正予算(第1次)及び公益事業会計収支補正予算(第1次)専決処分の報告について

④会員の募集について

(2) 第2回評議員会 令和6年3月25日(月)

出席 評議員 24人、監事 2人

議決事項 ①令和6年度事業計画(案)について

②令和6年度社会福祉事業会計収支予算(案)について

③令和6年度公益事業会計収支予算(案)について

報告事項 ①令和5年度社会福祉事業会計収支補正予算(第2次)専決処分の報告について

3 評議員選任・解任委員会

評議員選任・解任委員会を開催し、評議員の選任及び解任を行った。

4 監事会

監事会を令和5年5月23日に開催し、監事は令和4年度における理事の職務執行の状況及び財産の状況について監査を行った。

5 第三者委員会

本会への苦情等への対応に透明性を図るため、第三者委員を2名委嘱した。

6 安全衛生管理

新型コロナウイルス感染症予防のため、換気等に十分注意しながら研修を実施した。

研修日	内 容	講 師	参加人数
9月19日	救急法について	羽咋消防署職員	31人

7 研修会

職員の資質向上のため内部研修を行った。

研修日	内 容	講 師	参加人数
4月19・21日	個人情報保護法について	若狭常務理事	54人

8 視察・研修受入

受入団体	内 容	受入期間	参加人数
県立看護大学	在宅看護学実習（地域福祉）	3日	4人

9 総合相談

さまざまな相談ごとに専門職員が対応し、情報の提供、関係機関につなぐなど対応し、必要があれば訪問も行った。

《相談員》 社会福祉協議会専門職員(ケアマネ 看護師 介護福祉士等)

《相談件数》 地域福祉相談 : 573件

在宅支援 : 286件

総計 : 859件 [令和4年度:702件]

10 情報公開推進事業

(1) 「社会福祉協議会だより」 8月・1月・3月発行、全戸配布

(2) ホームページ更新

第2 令和5年度会費状況（単位：円）

会員区分	年会費(1口)	会費	令和4年度	備 考
一般会員	300円/世帯	1,622,000	1,617,400	全町会
特別会員	個人 1,000円 団体 5,000円	216,000	233,000	理事、地区民生委員・児童委員、 社会福祉施設 等
賛助会員		205,800	134,400	評議員、地域福祉団体、ボランティア団体、 NPO法人、奉仕団体、企業、個人会員 等
合 計		2,043,800	1,984,800	

第3 地域福祉推進事業

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる共に支え合う地域社会づくりを目指し、地域住民、行政機関、福祉施設との連携を図りながら、地域福祉の一層の発展を図るため、次の事業を行った。

1 組織運営（委員15人）

(1) 羽咋市地域福祉事業推進会の開催

羽咋市の地域福祉事業を円滑に推進するため、羽咋市地域福祉推進会議を開催した。

会 議 等	開催日	内 容	出席者数
第1回推進会	5月25日	令和4年度事業報告、令和5年度事業計画	15人

(2) 地域福祉事業推進会及び市民活動・ボランティア事業推進会全体会議

能登半島地震による羽咋市災害ボランティアセンターを運営している状況を踏まえ書面開催とし、令和5年度地域福祉推進事業報告、令和5年度市民活動・ボランティア推進事業報告の資料を送付した。

2 羽咋市社会福祉大会及びはくい福祉まつり開催

(1) 第 66 回羽咋市社会福祉大会 (10 月 18 日)

社会福祉の各分野で多年にわたり功労のあった 31 人と 5 団体を表彰する式典のみを羽咋市老人福祉センターで開催した。



(2) 第 31 回はくい福祉まつり (10 月 1 日)

参加・協力団体 77 団体に開催。

3 小地域ネットワーク事業 (地域福祉推進チーム活動支援)

地域福祉推進チームの活動を支援し、各町の地域福祉推進チームの連携を図るとともに、地域で核となるリーダーを育成し、地域住民による支え合いの体制を構築する。

(1) 地域福祉推進チーム研修会等に関すること

① 情報提供・連絡事項、研修会

開催日	情報提供・研修	内容等	
5 月	情報提供	・ 県社協ボランティア活動機器・備品助成事業 ・ 地域福祉推進チーム助成金活用 ・ 研修会の案内	全チーム 対象
7 月	研修会	・ 「高齢消費者被害防止」について ・ 羽咋市生活支援協議体について ・ 羽咋市社会福祉協議会公式ラインについて	55 人
10 月	事務連絡	・ 地域福祉推進チーム後期活動費助成 ・ 地域サロンでできる干支の貼り絵	全チーム 対象
11 月～12 月	干支の貼り絵	・ 地域サロンでできる干支の貼り絵を希望するチーム等に配布	22 チーム
1 月		・ 令和 5 年度報告様式、アンケートを送付	全チーム 対象

② 地域福祉推進チーム代表者会議 (延期)

令和 5 年度の事業報告書、決算書、アンケートの様式を送付し、令和 6 年度の地域福祉推進チーム活動関連の説明については令和 6 年 4 月 18 日 (木) に開催を延期した。

(2) 助成の支援に関すること

① 地域福祉推進チーム活動助成 (共同募金助成事業)

地域福祉推進チームで見守り支援活動、学習会や懇談会の開催などの地域福祉活動推進のため、またサロン活動費の一部に役立ててもらうため助成を行った。

[地域福祉推進チーム運営費] 65 チーム、2 団体 (お達者会、さくらんぼ)

[令和 4 年度:65 チーム、2 団体 (お達者会、さくらんぼ)]

[地域サロン開催費] 同上

助成金総額: 2,224,000 円

[令和 4 年度助成金総額: 2,203,000 円]

② ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業 (石川県社会福祉協議会)

県内で活動するボランティア団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として 1 団体 10 万円を限度に、活動に必要な機材の購入費用の一部を助成する事業で、以下の地域サロンが助成を受けた。

サロン名	助成対象	助成金額
鹿島路りんご会	血圧計	20,000 円
東川原町さつき会	プロジェクター、スピーカー他	87,000 円
四町ふれあいサロン	チェア	95,000 円
ほとけの里さくらサロン	折りたたみテーブル、麻雀牌	99,000 円
新保そくさい会	お座敷チェア、リビング座椅子	94,000 円
千田町にこにこ会	カラオケ	47,000 円
三ツ屋あそぼう会	ラジカセ、DVD プレイヤー、カラオケマイク	93,000 円
島出いざなみ会	ワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク	100,000 円
中川町推進チームよるまい会	車いす	69,000 円

助成金総額： 704,000 円

[令和 4 年度助成金総額： 395,000 円]

(3) 出前講座・地域サロン訪問

①地域サロン

地域サロンへ体操やレクリエーション、事業の紹介等の出前講座等で当会活動の広報と地域サロン活動への充実の支援を行うとともに、取材や訪問で参加者との交流を深めた。

開催日	地域サロン	参加人数
6 月 1 日	若部町サロン	12 人
8 月 5 日	兵庫町サロン	21 人
9 月 25 日	大町サロン	23 人
10 月 4 日	千路町サロン	40 人
10 月 12 日	滝町サロン	13 人
11 月 16 日	中川町サロン	13 人
11 月 21 日	円井町サロン	20 人
12 月 6 日	下曾祢町サロン	20 人
12 月 11 日	本町サロン	13 人
12 月 12 日	白瀬町・上白瀬町サロン	12 人
12 月 20 日	千路町サロン	40 人
12 月 15 日	釜屋町サロン	24 人

合計：12 回 11 カ所《参加人数》：251 人

[令和 4 年度：合計 18 回 14 カ所 参加人数 362 人]

②その他の団体

地域サロン以外の団体への訪問や出前講座の実施、本会活動の広報と活動充実への支援を行った。

開催日	地域サロン	参加人数
7 月 12 日	千里浜連合老人会高齢者教室	23 人
11 月 8 日	千里浜連合老人会高齢者教室	25 人

合計：2 回 2 カ所 参加人数 48 人

[令和 4 年度：合計 3 回 2 カ所 参加人数 61 人]

(4) 「町の趣味人(しゅみびと)」の更新と充実

地域サロンへのレクリエーションや、手工芸等の趣味や特技を生かして活躍する「町の趣味人」(地域サロンボランティア)の協力を得ながら、サロンの内容の充実を図った。

[幹 旋 数] 49 件 [令和 4 年度 : 34 件]

[登 録 者 数] 28 団体 個人 23 人

[令和 4 年度 : 27 団体 個人 23 人]

(5) 貸し出し用具の充実

地域サロンで活用できるレクリエーション用品、車いす等の貸し出しを行った。

[貸出用具数] 126 件 (サロン用品 101 件 車椅子 15 件 その他 10 件)

[令和 4 年度 : 136 件 (サロン用品 89 件、車いす 39 件、その他 8 件)]

(6) 福祉バスの貸し出し

地域サロン活動に福祉バスを貸し出ししている。花見や紅葉狩りや日帰り小旅行で地域サロンが利用した。

[貸出件数] 43 件 (22 サロン) [令和 4 年度 : 35 件 (25 サロン)]

4 介護予防・地域支え合いの強化

高齢者が要支援・要介護になることを予防し、地域全体で高齢者をささえていくことを目的とする取り組みを地域住民とともに実施した。

(1) 生活支援体制整備事業【市受託事業】

地域支え合い推進事業

地域資源の発掘、関係者のネットワークの構築をはじめ、生活支援に係る地区懇談会の開催、協議体の設置・運営などコーディネートを行った。

①【**邑知地区懇談会と準備会の開催**】

開催日	会議名	参加人数
6月27日	邑知地区支え合いを考える会(第1回)	18人
7月25日	邑知地区支え合いを考える会(第2回)	14人
8月22日	邑知地区支え合いを考える会(第3回)	13人
10月24日	邑知地区生活支援協議体準備会(第1回)	4人
12月14日	邑知地区生活支援協議体準備会(第2回)	4人

合計: 5回 53人

②【**富永地区懇談会と生活支援協議体発足式の開催**】

開催日	会議名	参加人数
6月28日	富永地区支え合いを考える会(第1回)	33人
7月26日	富永地区支え合いを考える会(第2回)	23人
8月23日	富永地区支え合いを考える会(第3回)	20人
11月8日	富永地区生活支援協議体準備会	13人
12月15日	富永地区生活支援協議体発足式	13人

合計: 5回 102人

③ 第2層生活支援協議体の活動支援

協議体名	開催場所	開催回数	参加人数
一ノ宮地区生活支援協議体	一ノ宮公民館	12回	129人
柴垣町生活支援協議体	上甘田公民館	6回	44人
千里浜地区生活支援協議体	千里浜会館	12回	203人
鹿島路地区生活支援協議体	鹿島路ふれあいセンター	3回	60人
越路野地区生活支援協議体	越路野公民館	5回	45人
余喜地区生活支援協議体	余喜公民館	5回	31人
栗ノ保地区生活支援協議体	栗ノ保公民館	11回	134人
羽咋地区生活支援協議体	羽咋公民館	7回	42人
富永地区生活支援協議体	富永公民館	1回	11人

合計：62回 699人

④ 【生活支援協議体研修会】

第1層・第2層の委員や構成員を対象に支えあいの推進のため、研修会受講の機会を提供。

◆いきがい・助け合いオンラインフェスタ 2023WEB 研修会

午前の部

《日時》10月20日（金）10：30～11：30

《内容》「地域は孤立しがちな人とどうつながっていくか」

《出席者》：9人

午後の部

《日時》10月20日（金）13：30～15：00

《内容》「生活支援を広めるために『助け合いの理解』を深めよう！」

《出席者》：25人

◆住民自治活動発表会&学習会（主催：羽咋市・学びあい5色の絵の具）

千里浜地区生活支援協議体が町ぐるみでの認知症に関する取り組みの活動発表を行った。

《日時》12月10日（日）13：00～16：00

《内容》第1部 地域を活性化させている取り組み紹介

第2部 今だから聞きたい「住民自治活動と住民自治」

《出席者》：27人（参加者総数：約70人）

⑤ 【第1層羽咋市生活支援協議体会議】

◆第1回会議

《日時》7月26日（火）13：30～15：00

《内容》①令和5年度活動中間報告

②「羽咋市の第1層生活支援協議体の今後の役割について」

さわやか福祉財団 高橋 望 氏

③フォーラム開催について

《出席者》：14人

◆第2回会議

《日 時》3月21日（木）13：30～15：00

《内 容》①令和5年度活動報告

②災害ボランティアセンター報告

③能登半島地震での活動と気づきや課題等の意見交換

《出席者》：9人

⑥【第2層羽咋市生活支援協議体会議】

補助金や移動販売等の情報提供や各協議体の情報交換の場として連絡会を実施した。

◆第1回連絡会

《日 時》5月15日（月）13：30～15：05

《内 容》補助金説明 地域資源一覧（各協議体）

《出席者》：15人

◆第2回連絡会

《日 時》2月26日（月）13：30～15：10

《内 容》令和5年度の活動報告 意見交換

《出席者》：15人

(2) 地域支えあいサポーター養成講座等事業【市受託事業】

① 地域支えあいサポーター養成講座

内容	日時	参加人数
養成講座（1回目）	8月25日	6人
養成講座（2回目）	11月27日	4人
養成講座（3回目）	令和6年1月31日	中止

② スキルアップ講座

内容	日程	人数
「整理収納と高齢者の片付け」 講師：オフィス清水 清水 雅美 氏、清水 真治氏	7月18日	28人
「効率の良い栄養・食品の摂り方について」 講師：管理栄養士 堀 栄子 氏	8月25日	28人
計		延べ56人

③ 派遣内容

内 容	派遣回数（回）	派遣先（件）	派遣人数（人）
傾聴	36	3	4
介護予防指導者	9	1	1
買い物	8	1	1
ごみ捨て	8	1	1
計	61	6	7

④ 地域支えあいサポーター実働者数（再掲）

実働者数	7人
------	----

(3) 健康づくり・介護予防のための教室

住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、高齢期の健康づくりを目的として行った。

①おとなの健康教室

《開催日》 毎月4回（第1,3木曜日 第2,4金曜日）
《開催時間》 11:00～12:00
《実施回数》 35回 [令和4年度：39回]
《参加人数》 413人 [令和4年度：513人]

②健康ダンス教室

《開催日》 毎月2回（不定期 木曜日）
《開催時間》 10:00～11:00
《実施回数》 22回 [令和4年度：24回]
《参加人数》 337人 [令和4年度：432人]

③eスポーツ

《開催日》 毎月2回（第2、4火曜日）
《開催時間》 10:00～11:30
《実施回数》 23回 （地域団体参加5回を含む）
《参加人数》 246人

(4) 認知症カフェ つるかめ

《開催日時》 毎月第3木曜日 10:00～11:30
《場 所》 老人福祉センター大広間
《内 容》 軽体操、ゲーム、手づくり作品、お達者会とクリスマス会、
血圧測定と健康相談（看護師）
《実施回数》 10回 [令和4年度：12回]
《参加人数》 114人 [令和4年度：118人]

(5) 地域福祉活動計画進捗状況の説明

令和5年度地域福祉事業推進会・市民活動ボランティア事業推進会全体会議で計画に沿った事業説明を行った。

5 相談事業

(1) 生活困窮者自立支援事業【市受託事業】

経済的理由や精神的理由等で生活が困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる方を対象に幅広く相談を受け、就労やその他の自立に向けて必要な情報提供や助言等の支援を行った。家計改善支援事業と連携しながら相談を受け、支援を行った。

《相談人数》 80人 [令和4年度：54人]
《相談件数》 191件 [令和4年度：153件]
《プラン作成件数》 2件 [令和4年度：7件]

① フードバンク・ネット事業

特定非営利活動法人フードバンク・ネットに加盟し、生活困窮者自立支援事業に活用した。寄付を受けた食糧は新型コロナの影響で生活が困窮している相談者等、支援が必要な方にお渡しした。

フードドライブ（食品の寄付）10月実施

集まった品物：お米（精米）約300kg、食料品20kg

フードパントリー（食品無料配布）を実施

29人（ひとり親世帯、生活困窮者等）に配布

また、企業、個人から随時寄付をいただいた食糧などは困窮者、子ども食堂に配布した。

② 生活困窮者緊急支援活動事業

（赤い羽根ポスト・コロナ（新型コロナウイルス）社会に向けた福祉活動応援キャンペーン）中央募金会が実施主体となる生活困窮者への緊急支援活動助成事業に申請し、助成金30万円を受け、寄付されたお米や野菜を保存する冷蔵庫、ふりかけ、お吸い物、缶詰め、カップ麺などフードバンク食料を購入した。

コロナ特例貸付の返済に困っている方、償還猶予の手続きを行えない方へ食料の支援を通してアウトリーチを行い、困っていることについて相談支援を行なった。

(2) 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得者世帯等が資金の貸付と必要な援助指導を受けることによって、自立・安定した生活が送れるようになることを目的とした事業で、民生委員等と連携しながら相談と申込み受付を行った。貸付後、返済の滞っているケースには、生活困窮者自立支援と連携をとりながら相談を受けた。

① 通常貸付

《貸付相談件数》：32件 【令和4年度】：31件

《貸付決定件数》：4件 【令和4年度】：4件

《総貸付件数》：23件（終了4件を含む）

《総額》 8,924,414円（終了3,285,875円を含む）

② 能登半島地震特例貸付

令和6年能登半島地震による災害救助法適用地域及び被災したため特例措置が必要な地域として、石川県知事が指定した地域に住所がある世帯で当面の生活費を必要とする世帯へ貸付業務を行った。

貸付限度額：原則として一世帯に10万円（条件により20万円）

《貸付世帯》：42人

《貸付総額》：5,280,000円

《相談件数》：68件

③ 新型コロナウイルス特例貸付償還業務

新型コロナウイルス感染症特例貸付は令和2年3月25日にスタートし、令和4年9月末で受付を終了した。償還開始時期は貸付日によって異なるが、令和5年1月から第1弾としてすでに始まっている。償還免除、償還猶予の申請に関する相談を受け、支援を行った。

《総貸付件数》：273 件

《総貸付金額》：99,840,000 円

【内訳】

資金種類	緊急小口	総合支援資金 (初回)	総合支援資金 (延長)	総合支援資金 (再貸付)
貸付件数	107	83	34	49
貸付金額	19,650,000	40,060,000	16,620,000	23,510,000

令和6年3月時点

《償還免除件数》：103 件 (32,170,000 円)

《完済件数》：3 件 (430,000 円)

《相談件数》：60 件 【令和4年度】：93 件

【アンケートを実施】

アンケート実施で相談につながり、窓口に来られた方にはお米やフードバンク食糧を渡し、返済状況や困りごとに相談支援を行った。

《対象者》：102 人

《アンケート回答者》：42 人

償還が困難な方に対して免除や猶予の手続きの支援や意見書の作成を行った。

(3) 福祉サービス利用支援事業（地域福祉権利擁護事業）

判断能力が十分ではない高齢者や障がい者などに対して、福祉サービスの利用や日常の金銭管理を支援する。専門員2名、生活支援員の登録6名で実施。

〔業務内容〕 福祉サービス利用援助、通帳管理や預金出し入れの等の金銭管理など。

〔利用者数〕 4 人 [令和4年度：2 人]

〔相談援助〕 104 件 [令和4年度：22 件]

6 在宅福祉の推進

(1) もしもし電話訪問

一人暮らし高齢者等に、ボランティアが電話での声掛け活動・交流を行った。能登半島地震による災害ボランティアセンターの運営に伴い、1月、2月はボランティアの活動を中止し、利用者へは職員が連絡をした。

〔活動日〕 毎週水・金曜日の10時～12時

〔実施回数〕 70回 [令和4年度：92回]

〔対象者数〕 18人 延べ749人 [令和4年度：21人延べ808人]

〔ボランティア〕 16人 延べ118人 [令和4年度：19人延べ152人]

(2) 男性のための介護講座(独自事業)

《目的》 男性で両親や妻の介護をしている方のネットワークの推進

《方法》 男性介護者の介護体験を聞き書きし、社協だよりに掲載することでネットワークの後押しを行った。(社協だより令和5年度8月号掲載)

(3) お達者会ミニデイ

ボランティアグループ「お達者会」による老人福祉センター利用者を対象とするミニデイサービスで、軽体操やレクリエーション、軽食会等を行った。本会はチラシによる広報や助成金による支援を行った。

[開催日] 毎月第4木曜日 10時～12時 年間12回

[場所] 老人福祉センター

[参加人数] 会員数8人、参加者延べ239人 [令和4年度：8人 延べ280人]

(4)健康福祉総合相談

認知症カフェつるかめと同日に行い、老人福祉センターの利用者の状況を把握することに努めた。

[開催日] 第3木曜日 10:00～11:30

[相談件数] 92件 [令和4年度：104件]

7 子育て支援

(1)親子サロン「さくらんぼ」

保育ママ養成講座終了者や元保育士等のボランティアグループによる子育て支援を目的とした自主的なサロン。親子同士による情報交換や交流、リフレッシュの場となっている。当会は助成金等の活動支援と、乳児用紙おむつエンジェル助成券を通じて、会の周知を図った。

[開催日] 毎月第3火曜日 10時～12時 年間12回

[開催場所] 老人福祉センター1階

[参加者数] 延べ109組(445人) [令和4年度：延べ96組(316人)]

(2)縁結び事業

いしかわ結婚・子育て支援財団「いしかわ縁結びイベント」に登録している方を対象に羽咋市結婚相談員の協力を得て「春の恋活 in 羽咋」婚活事業を行った。結果、マッチングカードにより4組が成立した。

[開催日]：令和6年3月2日(土) 11:30～15:00

[開催場所]：トラットリア アリエッタ

[参加者数]：男性7人、女性7人

第4 羽咋市市民活動・ボランティア推進事業

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域住民をはじめ行政機関、福祉施設との連携を図りながらボランティア活動を含め幅広く市民活動を実施されている個人及び団体を支援し、また誰もがいつでも、どこでも市民活動・ボランティア活動に参加しやすい環境づくりを整備するため、ボランティア活動及び市民活動を総合的に推進する。

1 福祉学習

(1) 福祉学習

① 幼児対象「ニコニコ保育」

幼児に、地域にはいろいろな人が住んでいて、認め合い、支え合って生活していることを、ふれあいを通して理解してもらうために実施した。

令和5年度は3年ぶりに対面で実施した。

実施日	参加保育園	内容	対象園児数	ボランティア
8月29日(火)	邑知保育園	聴覚	8人(年長)	6人
	こすもす保育園	感染症拡大防止のため中止		

② 小学生対象「出前！ちびっこボランティアスクール」

障がい当事者の話を聞き、手話体験(聴覚)、点字体験等(視覚)、車いす体験やボッチャ体験等(肢体)をとおして、ふれあいの中で障がいを理解し、偏見や差別がなくなるよう実施した。

実施日	実施小学校	内容・対象	ボランティア	実施日	実施小学校	内容・対象	ボランティア
7月4日	羽咋小学校	視覚 69人	5人	10月26日	西北台小学校	聴覚 19人	2人
9月19日	栗ノ保小学校	視覚 18人	3人	11月7日	邑知小学校	視覚 33人	3人
9月27日	邑知小学校	聴覚 31人	2人	11月8日	羽咋小学校	肢体 69人	5人
10月3日	西北台小学校	視覚 17人	5人	11月13日	瑞穂小学校	肢体 17人	1人
10月11日	羽咋小学校	聴覚 69人	3人	11月14日	栗ノ保小学校	肢体 18人	0人
10月17日	瑞穂小学校	聴覚 21人	2人	11月28日	瑞穂小学校	聴覚 28人	2人
10月23日	西北台小学校	肢体 19人	6人	12月6日	栗ノ保小学校	聴覚 18人	2人
10月25日	邑知小学校	肢体 20人	5人				

合計：実施校 5校、15回 対象児童数のべ466人 ボランティア数：のべ46人

[令和4年度：実施校 5校、15回 対象児童数のべ239人 ボランティア数：のべ50人]

(2) ジュニアボランティア体験事業 (県社協助成事業)

① 災害時避難について学ぶ(邑知放課後児童クラブ対象)

災害時に小学生でもできるボランティアを学ぶ事で防災に関する興味、関心をもってもらうために地域の女性防災士に協力いただき、防災リュックに何を入れたらよいか、災害時に自分たちにしかできない事を学んだ。

② 高齢者との交流(羽咋・瑞穂放課後児童クラブ対象)

夏休み期間からメッセージボードの作成と歌の練習を行ってもらい、歌のプレゼントを動画(DVD)に収め、メッセージボードと一緒にプレゼントした。感染症対策から、対面での接触を極力控えるため、当日は児童2名と職員が施設へプレゼントを手渡した。

開催日	実施場所	参加人数	ボランティア
8月17日(木)	邑知放課後児童クラブ	19人	2人(防災士)
11月22日(水)	瑞穂放課後児童クラブ (準備期間8月~11月)	20人	1人

(3) 福祉学習協力ボランティア

出前！ちびっこボランティアスクールボランティア／羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」
声のボランティアそよかぜ／羽咋市車いす友の会“ゆうゆう”／手話サークル「羽」
手話やまびこ／羽咋要約筆記サークル／個人ボランティア

(4) 羽咋市福祉協力校(園)育成事業(共同募金助成事業)

社会福祉への理解と関心を高め、社会との共同・連携の精神を養うとともに、幼児・児童を通じて家庭及び地域社会への啓発を図ることを目的に実施した。

福祉協力校：9校 福祉協力園：8か所 計400,000円助成

[令和4年度：福祉協力校：9校 福祉協力園：8か所 計410,000円助成]

2 はくい福祉まつりのボランティア支援(地域福祉推進事業との連携)

「第31回はくい福祉まつり」

10月1日(日)に羽咋体育館・羽咋すこやかセンター周辺で開催した。

3 ボランティア相談・登録・斡旋

[相談件数] 36件 [令和4年度：51件]

[ボランティア斡旋] 斡旋件数25件、斡旋人数67人

[令和4年度：斡旋件数25件 斡旋人数67人]

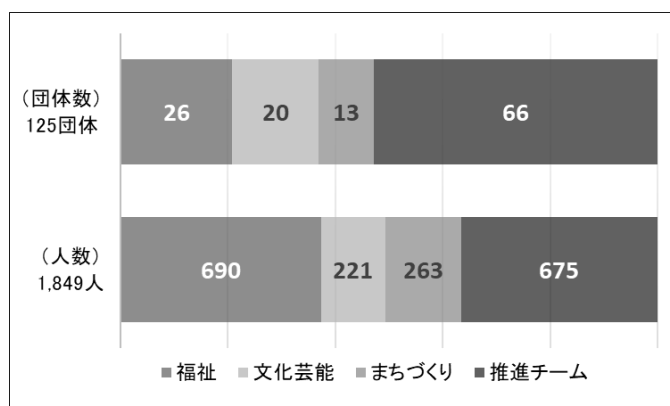
[ボランティア登録者延人数] 延べ1,889人(うち個人40人)

[令和4年度：延べ1,939人(うち個人39人、学生1人)]

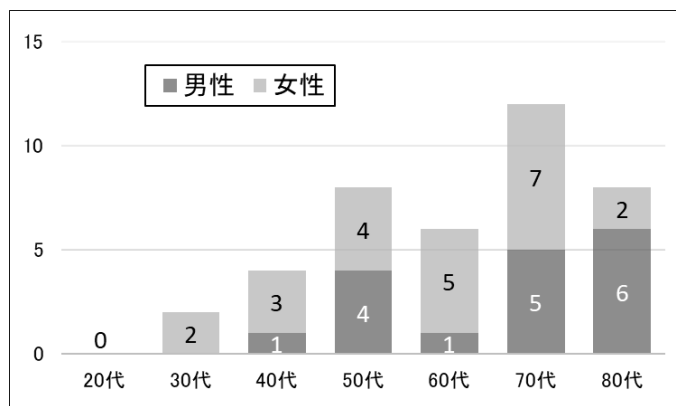
[登録団体数] 125団体 ※個人ボランティアの登録見直しを年1回実施。

[令和4年度：131団体]

【登録団体数及び登録者数の内訳】



【年代別個人ボランティア登録者数】



4 収集活動・ボランティア基金の振興

(1) 収集活動

収集物	数 量	寄贈団体の用途
使用済み切手	5.1 kg	収集家が購入した収益がボランティア団体の活動資金や発展途上国の援助となる
使用済みプリペイドカード	5 枚	
プルタブ	53.3 kg	福祉施設等への車いす寄贈 → JAM 北陸へ寄付
ベルマーク	50 g	教育機器の購入資金、災害被災地等の教育援助
使用済みインカートリッジ	19 kg	県内の福祉活動の充実 → 県ボランティア活動振興基金へ寄付
書き損じハガキ	215 枚	新品切手に交換し、地域福祉事業で使用又はボランティア団体に寄付

(2) ボランティア基金

先進的なボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア基金を原資として、1 団体 10 万円を限度に、活動に必要な機材や事業費等の一部を助成する。

令和 5 年度は申請なし。

[積立額] 1,355,687 円(令和 6 年 3 月末現在)

[令和 4 年度: 1,338,641 円]

5 ボランティア養成講座

- ・地域支えあいサポーター養成講座

地域支えあいサポーター養成講座等事業【市受託事業】参照

6 ボランティアの普及と支援

(1) ボランティア保険の取扱い

[ボランティア活動保険]	52 件 (加入者数 863 人、40 団体)
[被災地支援にかかる活動保険]	2 件 (加入者数 2 人)
[ボランティア行事用保険]	580 件 (加入者数延べ 12,726 人、31 団体)
[福祉サービス総合補償]	8 件 (羽咋市手話通訳者、要約筆記奉仕員、地域支えあいサポーター、健康づくり指導員、学習支援ボランティア、福祉事業所 3 件)
[送迎サービス補償]	2 件 (外出支援サービス、視覚障がい者生活訓練送迎)
	<u>合計 644 件</u> [令和 4 年度: 575 件]

(2) 機材の貸し出し

車いす、アイマスク、携帯用点字板、高齢者疑似体験セットなどの貸し出しを実施。また、小学校に対して、貸し出し可能な図書及びグッズ一覧を資料として配布した。

7 ボランティア活動広域交流

羽咋市・志賀町・宝達志水町の協働事業で、今年度は羽咋市が事務局として実施し、市町のボランティアの交流する機会ともなった。

開催日	内 容	参加人数
11 月 6 日	講演会「災害ボランティア講座」 講師：李 仁鉄 氏	51 人 (内 羽咋市 21 人)

8 表彰・助成に関する支援

(1) ボランティア表彰

①石川県知事表彰

- ・大町、粟生町、菅池町、本町、寺境町、尾長出町、新保町、四柳町、菱分町
(各地域福祉推進チーム)

②石川県社会福祉協議会会長表彰

- ・おっちゃ家（住民主体の通いの場）
- ・三ツ屋町、上中山町、太田町、滝谷町、兵庫町、石野町、島出町、川原町、旭町
南中央町（各地域福祉推進チーム）

③羽咋市社会福祉大会会長表彰

- ・中山 茂美（粟ノ保小学校）
- ・フラワーメイト ・花のサークル“えがお”
- ・尾長町、的場町、吉崎町（各地域福祉推進チーム）

(2) ボランティア助成

①石川県社会福祉協議会（ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業）

県内でボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として、1団体10万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成している。以下の団体が助成を受けた。

団体名	助成額	購入機器
マハロフラ	89,000	CDラジオ、ハワイアンバウスカート、チューブトップ
中川町地域福祉推進チーム	69,000	車いす
千田町にこにこ会	47,000	カラオケ
三ツ屋あそぼう会	93,000	DVDプレイヤー、CDラジカセ、カラオケマイク
鹿島路りんご会	20,000	オムロン血圧計
愛会会	99,000	石油暖房機
新保そくさい会	94,000	お座敷チェア、リビング座椅子
宇賀寄り合い処“わらく”	99,000	加湿空気清浄機
四町ふれあいサロン	95,000	チェア
東川原町さつき会	87,000	プロジェクター、スピーカー、HDMIケーブル、三脚
島出いざなみ会	100,000	ワイヤレスアンプ、ワイヤレスマイク
親子サロンさくらんぼ	79,000	ベビーホールドチェア、アスレチックソフトブロック
ほとけの里 さくらサロン	99,000	脚折りたたみテーブル、麻雀卓、麻雀牌

助成金総額：13団体 1,070,000円

[令和4年度助成金総額：13団体 1,060,000円]

9 羽咋市市民活動支援センター管理業務 【市指定管理事業】

(1) 羽咋市市民活動・ボランティア事業推進会（委員 15 人）

各市民活動・ボランティア団体から選出した委員と本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会議等	開催日	内容	出席者数
第1回推進会	5月25日	令和4年度事業報告、令和5年度事業計画	12人

(2) 地域福祉事業推進会及び羽咋市市民活動・ボランティア事業推進会全体会議 (再掲4ページ)

地域福祉推進事業と共同で行う事業について、地域福祉事業推進会と市民活動・ボランティア事業推進会の全体会議を行った。

(3) 市民活動及び地域活動の支援や促進事業

①情報提供・相談

市民活動支援センター登録団体（令和6年3月末現在）

教育・学習関係（15）コミュニティ（9）福祉関係（14）緑化・環境整備（10）

文化芸能（10）子ども関係（5）国際貢献（1）救援・啓発（2）

合計 66 団体（うち令和5年度新規登録2団体）

②来所件数及び来所人数と相談内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所件数(件)	110	104	104	87	73	100	103	86	56	43	54	95	1,015
(うち相談件数)	9	19	28	6	16	19	15	2	6	10	6	1	137
来所人数(人)	195	156	140	130	119	198	184	153	107	82	120	164	1,748

主な来所目的

- ・各種相談（新規登録、団体運営・パソコン、スマホの使い方・ボランティア機器備品助成金・まちづくり支援事業に関する申請、報告等に関すること等）
- ・ボランティア保険加入申し込み
- ・印刷（コピーも含む）
- ・当センター事業の問合せ
- ・備品貸出し
- ・定例会、活動日

③羽咋市市民活動支援センターだより（センター単独2回発行）（5月・11月）

登録および新規登録団体の紹介、住民自治特集、花いっぱい運動など市民活動の普及啓発、行事などを掲載する。令和6年2月に発行予定だったが震災のため中止した。

④普及啓発・交流支援・コーディネート

情報交換会の開催

- ・6月30日（金）参加者：24人
はくい福祉まつり（市民活動PR、事前準備）
- ・10月1日（日）ボランティア：8人 準備：複数人
羽咋市文化祭（市民活動PR、樹脂粘土でお花づくり体験）
- ・11月3日（木・祝）講師：浜辺深千枝氏 参加者：29人
ボランティア交流会 in 氷見市（氷見市ボランティアセンターとの共同開催）
- ・12月5日（火）参加者：32人うち羽咋市15人

⑤市民活動・ボランティア情報提供

掲示板・ホームページ・SNS 等を活用し、登録団体へイベントや助成金情報などの情報提供を行う。

⑥研修・講座

	月/日	講座名	参加人数
1	7/26	SNS 講座 「SNS って何?初めてのインスタグラム」	講師：センター職員 参加者：AM 5 人、PM 5 人
2	11/29	簡単パソコン講座 年賀状作り	講師：羽咋郵便局職員 2 人 参加者 10 人
3	12/2	花の寄せ植え講習会	講師：フワラーメイト 参加者：20 人
4	2/23	市民わくわくアカデミー	震災のため中止
5	2/26	NPO 法人設立の基礎を学ぼう	震災のため中止

⑦活動拠点

施設利用状況

ア. 交流サロンの使用

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用のべ回数	5	3	2	0	2	5	6	3	2	1	0	0	29
利用のべ人数	31	12	8	0	16	38	27	14	8	12	0	0	166

イ. ミーティングルームの使用

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用のべ回数	14	16	14	13	11	15	13	21	12	12	16	18	175
利用のべ人数	68	59	61	52	51	76	57	85	53	51	80	82	775

※毎週利用：手話やまびこ（月：午後）、点灯虫（火：午後）、そよかぜ（木：午後）

ウ. 輪転機の利用

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計①
利用のべ回数	20	19	16	0	0	0	55
印刷枚数	5,045	6,899	20,749	0	0	0	32,693
(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計②
利用のべ回数	15	23	14	16	26	21	115
印刷枚数	2,953	11,863	6,546	16,531	17,474	9,691	65,058

合計①（上半期）＋合計②（下半期）＝（総合計） 利用のべ回数 170 回 印刷枚数 97,751 枚

※7～9月は故障によりカウントなし。10月より市内全町会が使用の対象となった。

エ. 備品貸出

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用のべ回数	3	2	1	3	1	0	1	2	0	0	0	0	13

※主な貸出備品・・・プロジェクター、マイクセット、ワンタッチテントなど

⑧羽咋市市民提案型まちづくり支援事業

第1回審査会 6/14 会場：すこやかセンター2階 研修室

第2回審査会 8/28 会場：すこやかセンター3階 交流サロン

報告会：震災のため中止 ただし、書面にて報告（締切 4/12）

令和5年度申請団体（新規・継続含む）

(1年目)

柴垣町まちづくり諮問委員会
 石川アニマルサークル
 ショータイム
 まちなか移住者の会

(2年目)

柴垣オリーブの里
 サンセットビーチ千里浜サポートクラブ
 千里浜ローズサポーターズ
 S a n t' e ! -サンテ! -

(3年目)

鹿島路町会
 一ノ宮子ども太鼓

⑨調査・研究

市民自治研究、先進地視察などを行う。

実施月	内 容		参加者
9月	羽咋市	・住民自治活動発表会（社協協力・参加） 主催：5色の絵の具・羽咋市	社協職員：1人 支援センター職員：3人
12月	羽咋市	・住民自治活動発表会（社協協力・参加） 主催：5色の絵の具・羽咋市 「今だから聞こう！住民自治って何？」	社協職員：2人 支援センター職員：3人

10 羽咋市災害ボランティアセンター

令和6年能登半島地震により被災された市民の生活再建を支援するため「羽咋市災害ボランティアセンター」を設置しました。

(1) 開設からボランティア活動開始まで

- 1月7日 ボランティアセンターにて市民ボランティアおよびニーズの受付を開始
- 1月12日 羽咋市災害ボランティアセンター開設
(場所：羽咋市社会福祉協議会ボランティアルーム)
- 1月13日 ボランティア活動開始（現在進行中）
- 1月19日 羽咋市災害ボランティアセンターは羽咋体育館玄関ホールへ移動

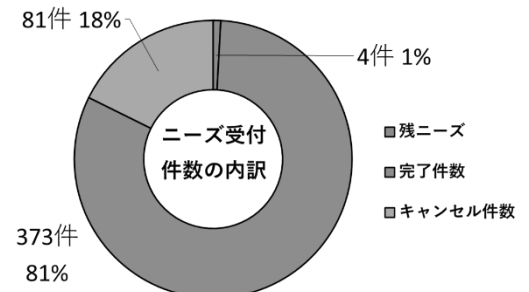
(2) これまでの対応ニーズ（令和6年3月31日現在）

総ニーズ件数 458件

- (内訳) 完了 373件 (81%)
- キャンセル 81件 (18%)
- 残ニーズ 4件 (1%)

主なニーズ内容

ブロック・灯籠の破砕と運搬、大型家財の運搬、
 災害ごみの運搬 引っ越し、ゴミの分別 ブロック運搬 家財の移動



(3) これまでの延べ活動人数 2,624人（令和6年3月31日現在）

第5 指定管理事業及び受託事業

1 羽咋市老人福祉センター管理業務 【市指定管理事業】

コロナウイルス感染症対応として利用者には入館時の注意事項の厳守をお願いした。

(1) 運営委員会・協力委員会

運営委員会を年1回開催し、事業計画や報告等について話し合った。また、利用者で組織する協力委員会を不定期（年10回）に開催し、事業運営について協議を行った。

(2) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開所日数(日)	20	20	22	20	19	20	21	20	19	5	15	20	221	
利用人数(人)	1,554	1,710	1,561	1,744	1,376	1,560	1,525	1,498	1,557	39	838	1,292	16,251	
	男性	661	717	667	751	583	633	649	652	629	15	326	466	6,749
	女性	893	993	894	990	793	927	876	846	928	24	512	826	9,502
浴場利用者(人)	694	679	723	706	568	681	766	768	802	39	476	668	7,570	
浴場利用料(円)	60,200	54,500	56,500	64,400	60,200	59,100	63,000	77,300	65,300	2,000	40,300	48,100	650,900	

[令和4年度合計：利用人数18,700人、浴場利用者数8,782人、浴場利用料792,500円]

(3) 主な行事

開館記念祭・寿文化祭・年忘れお楽しみ会（忘年会）、消防避難訓練、奉仕作業、健康ダンス教室、おとなの健康教室、eスポーツ「太鼓で脳トレ」、菖蒲湯、ゆず湯、買い物支援 他

(4) その他（ギャラリー・趣味の教室）

○1階にギャラリーを開設、作品展示を8回行った。

○募金コーヒーから赤い羽根共同募金へ寄付（4,863円）した。

○趣味の教室は、カラオケ、舞踊、お茶、民謡、書道、囲碁を行った。

○世代間交流と市民に開かれた施設として Sant'eーサンテ - の企画する夕涼み会（運動公園）と隣接する本センター企画を同日開催し共同した。

(5) 利用者実態調査

令和5年7月10日から7月28日まで実施し、利用者92人の調査を行った。

○利用者の年齢層について

【男性年齢】

年齢	人数	割合 (%)
65歳～69歳	0	0
70歳～74歳	7	25
75歳～79歳	6	21
80歳～84歳	12	43
85歳～89歳	0	0
90歳以上	3	11
合計	28	100

【女性年齢】

年齢	人数	割合 (%)
65歳～69歳	7	8
70歳～74歳	8	13
75歳～79歳	16	25
80歳～84歳	17	27
85歳～89歳	14	22
90歳以上	2	3
合計	64	100

(6) 避難所の設置

令和6年3月28日7世帯10名の能登半島地震で被災した避難者を羽咋すこやかセンターの避難所から受け入れ、その後の生活に係る対応を行った。

2 放課後児童健全育成事業【市受託事業】

放課後児童クラブは、月曜日から金曜日は放課後から午後7時まで、土曜日・春・夏・冬休みは午前8時から午後7時まで開所した。また、感染症拡大防止のため、各クラブは検温・施設消毒・換気・密を避けるなど感染に注意をはらいながら開所した。

(1) 利用状況

①羽咋放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4 合計
開設日数(日)	24	24	26	25	19	20	21	20	20	19	19	20	257	260
常時保育(人)	34	34	35	36	31	38	37	35	37	38	38	34	427	320
1年生	10	10	11	12	10	13	13	12	13	13	13	13	143	108
2年生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	107	110
3年生	9	9	9	9	8	8	7	6	7	8	8	8	96	90
4年生	5	5	5	5	3	5	5	5	5	5	5	4	57	12
5年生	1	1	1	1	1	3	3	3	3	3	3	1	24	0
6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一時保育(人)	4	1	0	8	13	0	0	0	4	0	0	4	34	26
保育料(千円)	178	172	175	219	331	190	185	175	196	190	190	188	2,389	1,786

②邑知放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4 合計
開設日数(日)	20	20	22	20	22	24	25	24	20	19	19	20	255	257
常時保育(人)	31	31	29	29	26	29	31	31	31	30	27	29	354	319
1年生	6	7	6	6	4	6	7	7	7	7	5	6	74	72
2年生	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72	120
3年生	11	11	11	11	11	11	11	11	11	10	10	11	130	83
4年生	5	5	4	4	3	4	5	5	5	5	4	5	54	32
5年生	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	12
6年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11	0
一時保育(人)	3	0	2	4	8	0	0	0	3	0	1	4	25	22
保育料(千円)	161	155	147	158	272	145	155	155	164	150	138	155	1,955	1,763

③瑞穂放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4 合計
開設日数(日)	20	20	22	20	19	20	21	20	23	22	23	25	255	260
常時保育(人)	35	35	35	37	34	36	36	36	38	37	37	34	430	415
1年生	9	8	8	10	10	9	9	9	10	9	9	9	109	106
2年生	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	8	106	106
3年生	6	6	6	6	6	6	6	6	7	6	6	6	73	42
4年生	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	2	39	81
5年生	6	6	6	6	5	7	7	7	7	8	8	7	80	30
6年生	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	50
一時保育(人)	3	0	0	7	10	3	0	1	3	1	1	2	31	43
保育料(千円)	180	175	175	218	337	183	180	181	197	186	187	176	2,375	2,272

(2) 主な行事

「みんなよろしくね」の会、手作りおやつ、絵本の読み聞かせ、クリスマス会、自分の中の鬼を退治しよう、避難訓練、高齢者と交流（ジュニアボランティア体験）、親子ゲーム大会、ひなまつりコンサート、ありがとうの会 他

3 点訳広報発行业【市受託事業】

視覚障がい者への情報支援を行うため、毎月発行される広報はくいを点字にする事業を羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」の協力を得て実施し、視覚障がい者に提供した。また、いつでも閲覧できるように、令和5年度の点訳広報を図書館に寄贈した。

第6 補助事業

1 福祉バスの運行管理 【市補助事業】

福祉関係団体等の福祉活動を対象に、本会会員に対して無料で福祉バスを運行した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
運行日数(日)	11	7	12	5	4	5	14	17	5	0	1	1	82	53
運行回数(回)	11	7	12	5	4	5	14	17	5	0	1	1	82	53
市内	7	3	3	0	1	2	2	5	4	0	1	0	28	15
県内	2	3	8	0	3	2	10	11	0	0	0	1	40	33
県外	2	1	1	0	0	1	2	0	1	0	0	0	9	5
走行距離(km)	681	677	1,309	0	416	495	1,625	1,727	184	0	11	192	7,316	5,515
運行時間(時間)	46	42	80	0	23	30	86	95	5	0	2	8	418	288
延べ利用者(人)	178	161	163	0	115	83	221	228	85	0	15	18	1,267	768

2 外出支援サービス事業 【市補助事業】

一般の交通手段を利用することが困難な方の外出を支援するため、移動車「友抱号」によって外出支援サービスを行っている。運行時間は、午前8時から午後5時まで、1月1日を除くすべての日に対応した。また、利用料金は市内運行一律700円(往復)とし、市外運行や長時間運行は別途加算もある

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4 合計
利用回数(回)	76	90	77	68	62	67	88	73	73	61	59	80	874	801
友抱1号	44	51	45	42	35	44	55	41	46	39	35	47	524	334
友抱2号	31	35	31	26	27	22	32	32	27	19	24	32	338	453
友抱3号	1	4	1	0	0	1	1	0	0	3	0	1	12	14
利用料金(円)	84,370	80,350	65,800	54,950	65,050	56,450	74,970	67,200	66,100	51,000	56,850	85,400	808,490	809,250
利用日数(日)	22	22	25	22	23	22	23	22	22	22	21	19	265	266
運行時間(時間)	86	115	86	72	88	75	96	84	80	62	67	93	1,004	1,092

第7 羽咋市在宅総合サービスステーション

羽咋市在宅総合サービスステーションは、平成14年4月に羽咋市から本会に移管され、現在、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、訪問入浴の4つのサービスを行っており、介護等が必要になっても安心して自宅で暮らせるようにサービスを提供している。

1 実習生の受入

受入団体	内 容	受入のべ日数	受入人数
田鶴浜高校衛生看護科専攻科	訪問看護同行訪問実習	3日	4人
七尾看護専門学校	在宅看護論実習	6日	6人
石川県立看護大学	在宅看護実習	4日	2人
金沢医科大学 看護部	在宅看護学実習	3日	4人

2 スタッフ会議及び研修会

定期的にスタッフ会議を開き、内部連携を強化した。また、サービスの向上のため研修会を実施した。下記以外にも事業所ごと実務研修を行っている。

今年度はコロナ禍のため動画を活用し、個人学習などを行った。

研修日	職員全体研修内容	講 師
5月26日	BCP、防災に関する研修	防災委員会
6月19日～6月30日	食中毒の予防と対策	感染症委員会
7月11日	感染症発生時のBCP	感染症委員
8月16日・31日	虐待防止について	虐待防止委員会
9月8日	認知症研修	防災対策委員
11月21日～12月1日	冬の感染症	感染症委員会
12月20日	リスクマネジメントについて	リスク委員会
2月28日	災害について	角谷所長

3 報告会

本年度の開催は見送った。

4 リフレッシュ事業

本年度は中止となった。

5 活動実績

(1) 居宅介護支援事業

在宅で本人や家族が望む生活をしていただくためにその方の生活に合った介護支援計画を作成し、介護にあたる家族等が抱える悩みを受け止め、負担を軽減することに努めている。

① 業務内容

居宅サービス計画の作成、利用者家族間の調整、関連機関等との連絡調整、住宅改修意見書作成、情報提供等

② 時間外相談・訪問件数 相談 91件 うち訪問 3件

[令和4年度：相談 79件 うち訪問 2件]

③ 職員 (令和6年3月末現在)

介護支援専門員(ケアマネージャー) 9人 (常勤 7人、非常勤 2人)

[令和4年度：介護支援専門員 9人 (常勤 7人、非常勤 2人)]

④ 活動実績 実人数 164 人 [令和 4 年度:実人数 170 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4 合計
利用者(保険)	96	97	93	92	89	93	91	90	89	87	84	87	1,087	1,067
利用者(予防)	21	21	22	24	24	27	25	28	28	27	26	24	297	269
利用者(総合事業)	13	13	13	14	14	9	8	12	12	11	10	13	142	126

(2) 訪問看護事業

医師の指示書により看護師が訪問し、診療補助と療養を支援するとともに、かかりつけ医と連携して訪問看護を行っている。また、緊急時は 24 時間の相談受付や訪問を行っている。

①業務内容

医師の指示による診療補助、看護業務、病状観察、家族への介護助言等

② 時間外相談・訪問件数 相談 274 件 うち訪問 42 件

[令和 4 年度:相談 117 件うち訪問 25 件]

③ 職員 (令和 5 年 3 月末現在) 看護師 7 人(常勤 3 人、非常勤 4 人)

[令和 4 年度:看護師 7 人(常勤 3 人、非常勤 4 人)]

④活動実績

1) 医療保険による訪問看護 実人数 18 人 [令和 4 年度:実人数 25 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
利用者	12	12	12	11	11	11	11	10	11	11	12	10	134	151
日数計	82	75	80	85	74	90	78	79	94	74	79	72	962	1,117
回数計	87	86	84	95	74	90	79	85	101	78	95	73	1,027	1,139

2) 介護保険による訪問看護 実人数 50 人 [令和 4 年度:実人数 44 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
利用者(保険)	24	26	27	24	23	24	27	25	24	27	26	26	303	264
利用者(予防)	7	6	6	6	7	7	7	6	6	6	5	4	73	89
回数計(保険)	119	144	130	124	136	128	142	123	118	125	114	119	1,535	1,462
回数計(予防)	29	17	19	25	33	29	24	23	20	20	15	10	264	357

(3) 訪問介護事業

ひとり暮らしや寝たきり等の方に、身体の介護や家事の手伝いなどの訪問介護を行っている。また、緊急時等に備えて 24 時間の相談受付や訪問を行っている。

① 業務内容

生活支援サービス…買い物、調理、掃除、洗濯、薬の管理等

身体介護サービス…食事介助、トイレ介助、移動介助、通院介助等

② 時間外相談・訪問件数 相談 153 件 うち訪問 42 件

[令和 4 年度:相談 72 件うち訪問 15 件]

③ 職員 (令和 6 年 3 月末現在) 訪問介護員 11 人(常勤 5 人、非常勤 6 人)

[令和 4 年度:訪問介護員 12 人(常勤 5 人、非常勤 7 人)]

④活動実績

1) 介護保険による訪問介護 実人数 47 人 [令和 4 年度:実人数 47 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4合計
利用者(保険)	27	27	29	29	28	28	27	30	26	23	23	24	321	323
利用者(総合支援)	3	3	3	3	3	4	3	4	3	3	3	3	38	35
回数計(保険)	392	394	363	364	368	360	378	430	366	331	316	352	4,414	4,589
回数計(総合支援)	18	23	18	22	26	26	18	24	13	14	13	11	226	209

2) 障害者総合支援法による訪問介護

a) 精神障がい者訪問介護 実人数4人 [令和4年度:実人数4人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4合計
利用者	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	47	46
回数計	25	28	25	22	28	25	27	23	24	20	20	17	284	282

b) 身体障がい者訪問介護 実人数8人 [令和4年度:実人数7人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4合計
利用者	8	8	9	8	9	13	10	8	10	9	7	9	80	73
回数計	27	26	36	25	33	36	42	39	38	29	36	35	402	408

c) 知的障がい者訪問介護 実人数1人 [令和4年度:実人数1人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4合計
利用者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12
回数計	8	8	9	8	9	13	10	8	10	9	7	9	108	101

3) 障害者総合支援法による移動支援介護

視覚障がい者の方を対象とし、移動支援を行った。

①業務内容

ガイドヘルプ(移動介助)・・・通院、買い物、社会参加の際の視覚障がいの方等への移動介助

②職員 (令和6年3月末現在)

ガイドヘルパー 11人 (常勤 4人、非常勤 7人)

[令和4年度:ガイドヘルパー11人(常勤4人、非常勤7人)]

③活動実績

a) 同行援護 実人数8人 [令和4年度:実人数8人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4合計
利用者	7	6	7	6	6	7	8	6	7	6	7	7	80	79
回数計	39	29	33	35	25	42	33	33	36	20	31	36	392	396

b) 地域生活支援事業(移動介助) 実人数5人 [令和4年度:実人数7人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4合計
利用者	5	2	3	3	3	4	2	2	6	1	2	3	36	34
回数計	8	3	7	5	5	10	4	4	9	1	4	7	67	88

(4) 訪問入浴事業

寝たきりや障がいのため自宅の風呂で入浴ができない方へ入浴車で訪れ、入浴介助を行っている。

① 業務内容

入浴の支援、病状観察、家族への介護助言等

② 職員（令和6年3月末現在）

看護師 4人(常勤1人、非常勤3人)、訪問介護員5人(常勤3人、非常勤2人)
[令和4年度：看護師4人(常勤1人、非常勤3人)、訪問介護員5人(常勤3人、非常勤2人)]

③ 活動実績

1) 介護保険による訪問入浴 実人数 22人 [令和4年度：実人数 25人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4 合計
利用者(保険)	7	9	6	7	7	7	7	8	9	6	8	6	87	112
利用者(予防)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回数計(保険)	31	34	39	30	32	35	30	31	39	26	32	31	390	421
回数計(予防)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2) 介護保険外の訪問入浴(身体障がい者訪問入浴自費のみ) 実人数 3人 [令和4年度：実人数 1人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R4 合計
利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	3
回数計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	4	9	26
利用者(自費)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	13	1
回数	4	5	4	5	4	4	5	3	4	2	5	4	49	41

第8 石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会

1 組織運営

(1) 運営委員会

運営委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

- ① 第1回運営委員会 令和5年6月7日(水)
 - 出席 委員10人、監事2人
 - 議決事項 ア 令和4年度社会福祉法人石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会事業報告書及び決算書の承認について
- ② 第2回運営委員会 令和5年6月23日(金)
 - 出席 委員10人、監事2人
 - 議決事項 ア 次期運営委員等の選任について
イ 次期審査委員の選任について
- ③ 第3回運営委員会 令和6年3月12日(火)
 - 出席 委員7人、監事2人
 - 議決事項 ア 令和6年度助成計画(案)について

(2) 審査委員会

審査委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第1回審査委員会 令和6年2月16日(金)

出席委員 6人

議決事項 ア 令和6年度助成計画(案)について

2 監事会

監事会を令和5年5月23日(火)に開催し、監事は令和4年度事業の執行及び会計の決算について監査を行い承認した。

3 募金実績

(単位:円)

募金方法	一般募金			歳末募金			合計
	件数	実績額	前年度比	件数	実績額	前年度比	
戸別	7,914	2,060,300	5,500	7,926	2,065,800	▲29,500	4,126,100
街頭	5	43,594	▲6,870	—	—	—	43,594
法人	193	495,700	▲11,000	—	—	—	495,700
学校・職域	17	68,096	21,993	—	—	—	68,096
イベント	8	90,962	17,275	—	—	—	90,962
個人・その他	48	146,058	29,448	—	—	—	146,058
合計	8,185	2,904,710	56,346	7,926	2,065,800	▲29,500	4,970,510

戸別…今年度は7,926世帯のご家庭から募金をいただきました。町会、民生委員の皆さまにもご協力いただいています。

街頭…当会理事、社協職員、羽松高校生で募金活動を行いました。

(あだちストア、マックスバリュ羽咋店、バロー羽咋店、道の駅のと千里浜、とき保育園)

法人(企業募金)…市内にある企業に募金を依頼し、各担当地区企業の訪問に民生委員の皆さまにご協力いただいている募金活動。今年度は193か所の企業からご協力いただきました。

学校…児童・生徒に呼びかける募金。

今年度は、邑知中学校、羽松高校にご協力いただきました。

職域…従業員の方に職場で募金を依頼する募金活動。(市役所、消防・広域、シルバー人材センター、商工会、コスモアイル羽咋、歴史民俗資料館、羽咋体育館、在宅総合サービスステーション、老人福祉センター、市民活動支援センター、羽咋放課後児童クラブ、瑞穂放課後児童クラブ、邑知放課後児童クラブ、社協事務局)

イベント…行事の際に呼びかける募金。今年度は、はくい福祉まつり、羽咋市文化祭、羽咋市老人福祉センター夕涼会・年忘れお楽しみ会、邑知保育園クリスマス会で集まった募金をいただきました。

その他…市内の事業所等をお願いをして募金箱を設置させていただいています。

今年度は31か所の事業所に募金箱設置のご協力をいただきました。

4 助成事業 **助成総額 4,387,086 円** [令和4年度：助成総額 4,824,022 円]

地域域福祉推進チーム活動費助成事業 **2,224,000 円**

地域福祉推進チームの見守り活動に対する助成 1 チーム 1 万円、サロンの開催ごとに 1 回 3 千円を活動に応じて助成する事業で、推進チーム 65 チーム、その他 2 団体に助成した。

① 地域福祉活動助成事業（配食） **529,000 円**

地区民生委員協議会等が実施する季節の配食及び会食事業について、1 食 200 円の助成を 9 か所に助成した。



② 高齢者紙おむつゴールド助成券発行事業 **80,000 円**

在宅で紙おむつを必要とする要介護 1 の方 69 人に対して 2,000 円の助成券を交付した。

③ 乳児紙おむつエンジェル助成券発行事業 **160,000 円**

市に住民票がある生後 1 歳未満の新生児がいる 93 世帯に対して、3,000 円の助成券を交付した。また、申請用紙の提出の際は、相談受付や子育てサロンの情報提供を行った。

④ 福祉推進事業団体育成事業 **256,000 円**

福祉団体 4 団体、ボランティア団体 8 団体に対して活動の助成を行った。



⑤ 福祉協力園・福祉協力校助成事業 **400,000 円**

福祉協力校の指定をしている市内保育所・幼稚園 8 か所、小・中・高 9 校に対して活動の助成を行った。

⑥ 福祉バス管理運営事業 **294,293 円**

本会の会員である福祉団体に無償で貸し出ししている福祉バス事業費への助成を行った。



⑦ はくい福祉まつり助成事業 **218,793 円**

はくい福祉まつりの事業費への助成を行った。

⑧ 羽咋市社会福祉協議会だより助成事業 **100,000 円**

年間 3 回発行している羽咋市社会福祉協議会だより事業費への助成を行った。

⑨ 地域支え合い事業助成 **48,000 円**

高齢者が要支援・要介護になることを予防し、地域全体で高齢者を支えていける地域づくりを目指す地域支え合い事業費への助成を行った。

⑩ その他 **77,000 円**

民生委員児童委員協議会研修会への助成を行った。